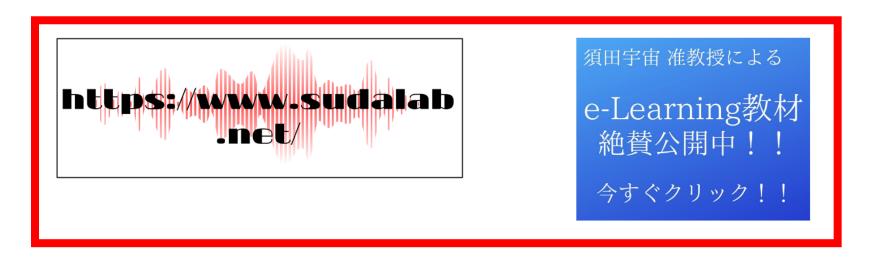
ジョン系の作品など、さまざまなアルバムや楽曲が「シティポップ作品」として注目を浴びている。

再注目になった背景には、「ヴェイパーウェイヴ」などの新しい音楽の流行があり、主に1980年代の楽曲を引用して制作されており、元ネタ探しを始めた人々が原曲や同系統の日本の音楽にハマっていったという流れから、再注目され始めたようだ。

SNSや店内のBGMなどでも流れていることが多いので、何気なく耳にしている人もいると思うが、聴くだけでエモーショナルな気持ちに浸れるシティポップには、国境や時代を超えて多くの人の心に響く不思議な力があるので、ぜひたくさんの名曲に出会ってほしい。



記事を読んでいただき、ありがとうございました。

続いて、下の「アンケート回答」のボタンを押していただき、回答のご協力をお願いします。

